

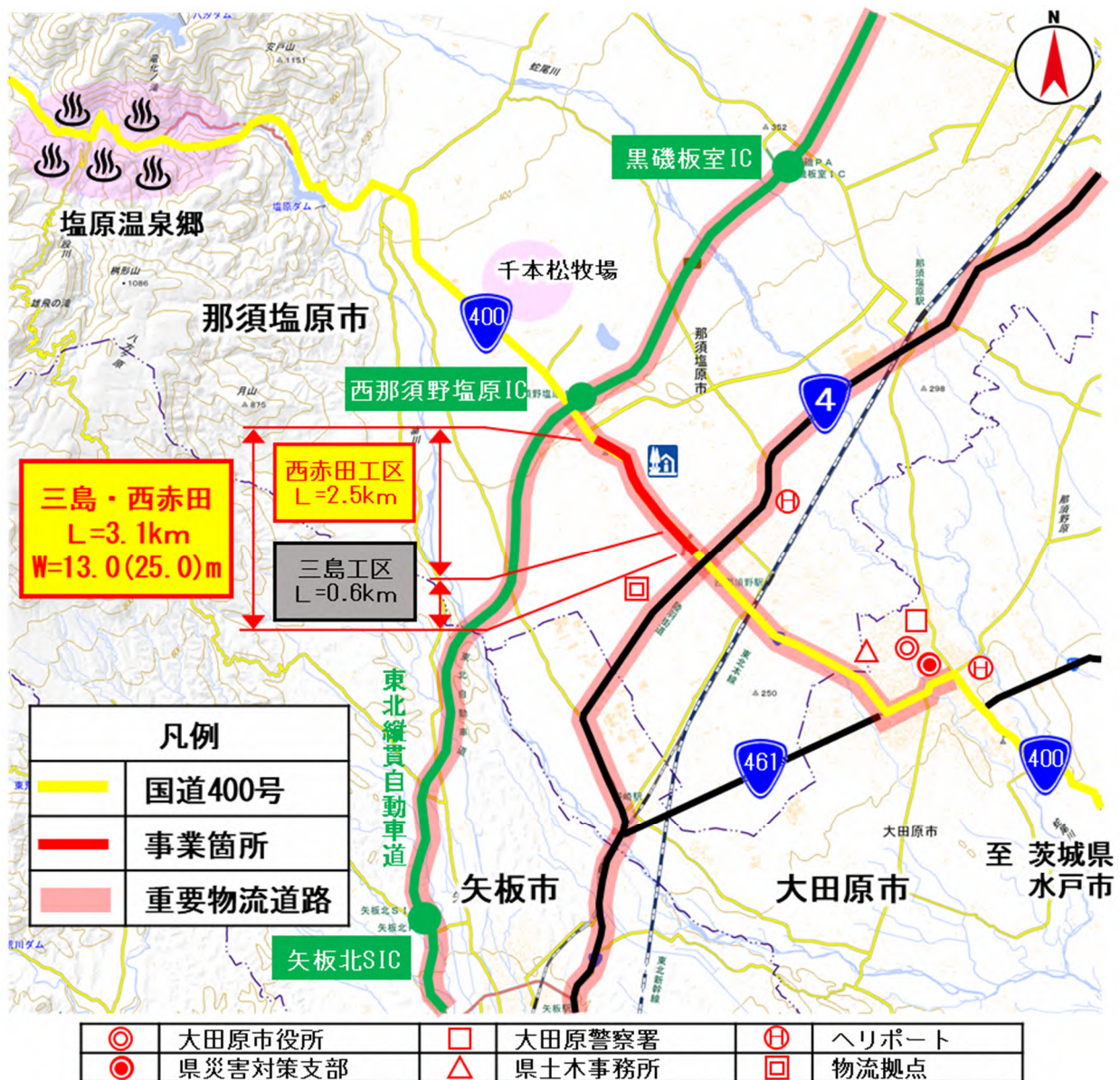
再評価結果(令和8年度事業継続箇所)

担当課:道路局 国道・技術課

担当課長名:西川 昌宏

事業名	重要物流道路 一般国道400号 <small>みしま にしあかだ</small> 三島・西赤田		事業区分	一般国道	事業主体	栃木県
起終点	自:栃木県那須塩原市西三島 至:栃木県那須塩原市上赤田				延長	3.1km
事業概要						
<p>一般国道400号は、東北縦貫自動車道の西那須野塩原ICにアクセスする栃木県北部地域における観光や産業等を支える重要な道路であるとともに、平常時・災害時を問わない安定的な輸送を確保する重要物流道路や緊急輸送道路に指定されている。</p> <p>本事業区間における広域道路ネットワーク上のボトルネック解消や、県北地域の観光産業をはじめとする各種産業の振興と安定的な物流機能の確保を目的とし、4車線化を実施するものである。</p>						
H24年度事業化		S42年度都市計画決定 (R4年度変更)		H27年度用地着手		H28年度工事着手
全体事業費		約97億円		事業進捗率		約71%
				供用済延長		0.6km
計画交通量		16,600台/日				
費用対効果分析	B/C (事業全体)		EIRR (事業全体)		総費用 (残事業)/(事業全体)	
	1.3		5.0%		47/98 億円	
	2.1 [2%]				事業費: 45 / 96 億円 維持管理費: 2.0 / 2.5 億円 更新費: - / - 億円	
	2.8 [1%]				総便益 (残事業)/(事業全体) 97/123 億円 走行時間短縮便益: 89 / 112 億円 走行経費減少便益: 5.5 / 6.8 億円 交通事故減少便益: 1.8 / 3.8 億円	
	2.0 (残事業)		(残事業)		感度分析	
	3.0 [2%]		7.8%		(事業全体) (残事業) 交通量 B/C=1.1~1.4(±10%) 交通量 B/C=1.8~2.3(±10%) 事業費 B/C=1.1~1.4(±10%) 事業費 B/C=1.9~2.3(±10%) 事業期間 B/C=1.1~1.5(±20%) 事業期間 B/C=2.0~2.1(±20%)	
3.8 [1%]				基準年		
				令和7年		
事業の効果等						
①ボトルネックの解消による産業・観光支援及び平常時・災害時を問わない安定的な輸送の確保 ②渋滞緩和による交通の円滑化 ③道路利用者の安全で円滑な通行空間の確保による地域生活の安全・安心の向上						
関係する地方公共団体等の意見						
・都市計画決定の手続きにおいて、周辺住民と合意形成を図っている。 ・関係市である那須塩原市から、本事業の早期完成の要望活動が行われている。						
事業評価監視委員会の意見						
栃木県公共事業評価委員会において審議を経て、事業継続が妥当と判断						
業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等						
令和4年3月に三島工区0.6kmを供用開始。						
事業の進捗状況、残事業の内容等						
用地進捗率約79%、事業進捗率約71%。						
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等						
残る用地の取得を継続しており、今後は早期完了を目指し、4車線化工事を推進していく。						
施設の構造や工法の変更等						
再生骨材、再生アスファルト合材を積極的に活用しコスト縮減を図る。 建設発生土の公共工事間流用によりコスト縮減を図る。						
対応方針		事業継続				
対応方針決定の理由						
事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。						

事業概要図



※総費用、総便益とその内訳は、各年次の価格に社会的割引率(4%)を用いて基準年の価値に換算し集計したもの。

※B/Cの値は、社会的割引率4%を用いて計算した場合の費用便益分析結果。また、比較のために参考とすべき値として1%及び2%を設定し、それに対応する費用便益分析結果を参考として併記している。( [ ]内は社会的割引率の値)